

ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2011年4月～2012年3月

国名：日本

※今年度の年次報告書は冊子やHP上で公表する可能性があります。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

1. 担当者

—

2. 学校概要

学校名 市川市立鶴指小学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中等高等学校
 教員養成 技術/職業教育
 その他 ()

住所 〒272-0025
千葉県市川市大和田4-11-1

E-mail : work4-tsurusashi@ichikawa-school.ed.jp

Website : http://www.tsurusashi-syo.ichikawa-school.ed.jp/

児童生徒数：男子 229名 女子 181名 合計 410名

児童・生徒の年齢 6歳～12歳

3. 実施活動 (下記から選択し、ESDについては活動した分野に○をして下さい。)

地球規模の問題に対する国連システムの理解

持続発展教育 (ESD) (国際理解 世界遺産 平和・人権 環境 気候変動
生物多様性 エネルギー 防災 食育 伝統文化 そのほか ())

そのほか ()

4. 活動概要

1年間の主な活動内容について簡単に記載願います（欄が足りなければ、添付資料をつけていただいても構いません）。

6年生…6年生は「社会人のタネを育てよう」をテーマにして学習を設定した。「数年後、社会人としてデビューするために必要な知識や考えを持つ」「将来の夢をかなえるためには、今からどんな事をしていけばよいのか見通しを持つ」を具体目標とした。職業について調べたり、「働く」意味を考えたりした。さらに、「夢をつかんだ有名人から学ぶ」を道徳の時間で考えた。次に、職業体験をすることをめあてに、体験先との折衝を行った。その際、目上の人との接し方や電話での言葉遣いや話し方を学習した。その上で実際に仕事先に出向いて時間や内容に差はあっても、「職業体験」をした。将来の職業選択については、三月の東北大震災を頭に入れて、考えた児童が目立った。

5年生…社会科の「わたしたちの国土」では、日本は地球の中でどのような場所に位置し、どのような環境なのか等、日本と近隣諸国との関係を学習した。そこで、学習した日本の暮らしや文化と各自が興味を持った他国の暮らしや文化を調べ、比較することで、日本との相違に気付き、世界に興味や関心を持つことをねらいとした学習を行った。総合的な学習の時間を中心に、図書資料やインターネット、新聞等を活用して調べ学習を進めていった。子どもたちから出たテーマとしては「日本の世界遺産と世界の世界遺産」「世界の鉱物」「民族衣装の比較」「日本のスポーツと世界のスポーツ」「食文化の違い」などである。調べを進めるうちに「日本と似ているところがたくさんある」「調べてみると意外に外国の文化が日本にたくさんあるな」など、日本と世界との距離を短く感じるようになった。成果としては、自分の調べたいと思った国や文化について理解し、世界を身近に感じる子が多くなった。課題としては、追求不足があった。テーマを設定する際の絞り込みや、情報の取捨選択能力を事前に学習できるようにすべきであった

4年生…「私たちにできる福祉」の学習を設定し、福祉＝「すべての人に平等に与えられる幸せ」であることから、体の不自由な人々が抱えている問題について学習した。次に、「障害」という語をキーワードにしたウェビングを行った。その上で、図書資料を読ませ、強い関心を持たせうえで課題の最終決定を行った。その後、自分の決めた課題に対して図書資料やインターネットを活用した調べ学習を十分に行った。間接体験だけでは実感の伴った学習はできないと考え、盲導犬を利用している方や、車いすで生活している方をゲストティーチャーとして招き、直接話を伺った。また、実際にアイマスクや白杖を使つての「ブラインドウォーク」を体験した。この学習を経て、友だちとグループになり、ポスターセッションやニュース番組形式の発表、ペープサート等、自分たちの内容にあった発表方法を考えて練習し、つるさし祭で発表した。

3年生…地元の梨農家の畑を年4回訪れて記録し、まとめ、発表した。

2年生…希望をとって野菜を一人一鉢栽培し、サツマイモと落花生を花壇に植えた。また、1年生入学時、2年生が学校内を案内した。

1年生…サツマイモと落花生を花壇に植えた。また、地域のお年寄りを学校に招き、昔の遊びの遊び方を指導していただいた。

環境委員会…回収運動・エコキャップ(45L袋で40袋－1年間)

- ・空き缶、空き瓶
- ・プルタブ回収(換金金額4,515円)－市川市社会福祉協議会に寄贈
- ・書き損じはがき－ユネスコ協会と視覚障害者の会に寄贈

全 校…校内の特別支援学級と年間を通じて、交流をもった。

- ・月2回(第2、第4土曜日に実施)のサタデースクールを継続して実施した。

活動時間について(下記から選択して下さい。)

- 通常の授業時間を使用(総合的な学習の時間を含む)
- 時間外活動の時間を使用 ユネスコクラブの活動として実施
- その他(月2回の土曜日の午後)

今年度の活動結果について(下記から選択して下さい。)

- 大変効果的な活動ができ、大変満足。 効果的な活動ができ、満足。
- 効果的な活動ができず、やや不満が残る。

どのように活動を学校のプログラムに盛り込んだか記載願います。

上記の「1年間の主な活動内容について」と同様の内容

今までの活動の中で、教育の質の向上に効果のあった活動がありましたら、記載願います。

PASA型読解力の学び方を通して、豊かな学びを実現する学習を進めた。特に、図書館を活用する学習を進めた結果、情報収集能力が向上した。

活動の内容を補完する以下の資料があれば添付願います。

- 紙媒体の参考資料(新聞、出版物など) CD-ROM 写真
- 活動で作成した作品 図面 展示物、公開作品
- その他()

以下につきましては、該当する取組を実施した場合のみ
記載をお願いします。

- 実施テーマにおける教材の工夫や授業手法における工夫。
・全校で図書館の資料と Web サイトを活用する学習を進めた。特に、国語科での情報収集能力を伸ばすことができた。学年の発達段階に応じて図書資料の活用利用の指導を行った。また、例「図書リスト」の作成、それをもとにして「情報カード」を作成した。

- 実施テーマに関連した研究旅行の実施。
特になし

- 他国の学校との交流や相互協力の実施。(特に相手校が ASP ネットワークに参加している場合は、その旨も記載願います。)
特になし

- 国連やユネスコが取り組む国際的な記念日、国際年、国際的な 10 年を記念する取組の実施。(国際母語の日、国際天文年、識字の 10 年など)
特になし